

第1回定例会 議決結果

議会だよりでは結果のみをお知らせしていますが、詳しい審査状況などについては、会議録や委員会記録（6月下旬までにホームページ等で公開予定）をご覧ください。

◎三満場一致で可決 ◎三賛成多数で可決

平成28年度予算	一般会計〈反対：日本共産党、小野沢議員〉/交通事業会計〈反対：小野沢議員〉	○
	港湾事業特別会計/国民健康保険事業特別会計/自転車競走事業特別会計/奨学資金特別会計/地方卸売市場事業特別会計/介護保険事業特別会計/発電事業特別会計/母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計/後期高齢者医療事業特別会計/水道事業会計/公共下水道事業会計/病院事業会計	◎
平成27年度補正予算	一般会計〈反対：小野沢議員〉	○
	港湾事業特別会計/国民健康保険事業特別会計/自転車競走事業特別会計/奨学資金特別会計/地方卸売市場事業特別会計/介護保険事業特別会計/発電事業特別会計/後期高齢者医療事業特別会計/水道事業会計/公共下水道事業会計/交通事業会計/病院事業会計	◎
条例	〔制定〕函館市農業委員会の選挙による委員定数条例を廃止する等の条例/函館市行政不服審査法施行条例/函館市基本構想の議決に関する条例/職員の勤務時間に関する条例および函館市立高等学校及び幼稚園教育職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例/一般職の職員の給与に関する条例および一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例/障害者および高齢者の公の施設の使用料の特例に関する条例および小学生および中学生の公の施設の使用料の特例に関する条例の一部を改正する条例/函館市子ども条例/函館市福祉サービスの適用に係る苦情の処理に関する条例および函館市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例/函館市養護老人ホームの設備および運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例/函館市都市計画法施行条例等の一部を改正する条例	◎
	〔制定〕函館コミュニティプラザ条例〈反対：小野沢議員〉	○

条例	〔一部改正〕函館市表彰条例/函館市総合計画審議会条例/函館市特別職報酬等審議会条例/函館市建築審査会条例/函館市情報公開条例/函館市個人情報保護条例/職員の分限に関する条例/職員の休日および休暇に関する条例/函館市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例/特別職の職員の給与等に関する条例/函館市職員退職手当条例/函館市職員等の旅費に関する条例/議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例/函館市特別会計条例/函館市税条例/函館市手数料条例/函館市指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備および運営に関する基準等を定める条例/函館市特別養護老人ホームの設備および運営に関する基準を定める条例/函館市指定居宅サービス等の事業の人員、設備および運営に関する基準等を定める条例/函館市指定介護予防サービス等の事業の人員、設備および運営ならびに指定介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例/函館市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備および運営に関する基準等を定める条例/函館市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備および運営ならびに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例/函館市一般廃棄物処理施設生活環境影響調査結果の縦覧手続等に関する条例/函館市勤労者総合福祉センター条例/函館市消費生活センター条例/函館市灯台資料館条例/函館市都市公園条例/函館市建築基準条例/函館市学校設置条例/函館市学校給食共同調理場条例/函館市火災予防条例	◎
	市有財産の貸付料の減額について/公の施設の指定管理者の指定について(2件)/包括外部監査契約の締結について/函館市過疎地域自立促進市町村計画について/公平委員会の委員の選任の同意について/固定資産評価審査委員会の委員の選任の同意について/人権擁護委員候補者の推薦について	◎

予算特別委員会 3/3・3/15
分科会 3/4・3/8～10

審査の概要

議案74件を原案のとおり可決

予算特別委員会では、平成28年度一般会計予算をはじめとする議案74件について、審査を行いました。委員会は、審査をより充実させるため、議長を除く全議員が委員となり、委員会内に各常任委員会が所管する事項と同様の事項を審査する総務・経済建設・民生の3分科会を設置し、付託案件を分担して審査しました。各分科会は、各議案について論点整理を行い、論点に基づく質疑により、議案の疑義を解明した後、委員同士の協議によって議案の態度・賛否理由を取りまとめました。その後、委員会は各分科会から審査の経過と主要内容について報告を受け、採決を行いました。各分科会の審査過程は次のとおりです。

総務分科会

議案27件を審査

主な論点・疑問点等

議案第1号 平成28年度函館市一般会計予算

- 学力向上非常勤講師配置事業費
- 部活動地域支援者活用事業費
- ・事業の目的や具体的内容
- コミュニティ・スクール推進事業費
- ・導入の背景や内容について

主要理事者の説明

議案第1号

○学力向上非常勤講師配置事業費
免許外教科担任を配置せざるを得ない学校規模の中学校を対象として、当該教科の中学校教諭普通免許状の所有者で教員経験があり、教科指導が可能な方を任用することによって免許外教科担任を解消し、教員が子供と向き合える時間を増やすとともに、本来の担当科目の授業に専念できるようにして、よりわかりやすい授業の工夫や一人一人の生徒に応じたよりきめ細かな指導の充実を図り、生徒の学力向上につなげることを目指している。

任用については、平成28年度当初の正規の教員の人事異動の状況によって、必要な教科や人数が確定されるので、その状況に応じて配置し、免許外教科担任の解消に努めたい。

○部活動地域支援者活用事業費

顧問である教員の専門知識や経験が乏しく、技術の指導面で特に支援が必要な部活動を対象に、専門的な技術指導ができる地域の人材を活用することで、学校教育の一環である部活動の充実、およ

次回定例会 6月下旬開催予定です。